【別冊】各市町村の状況　－　若桜町

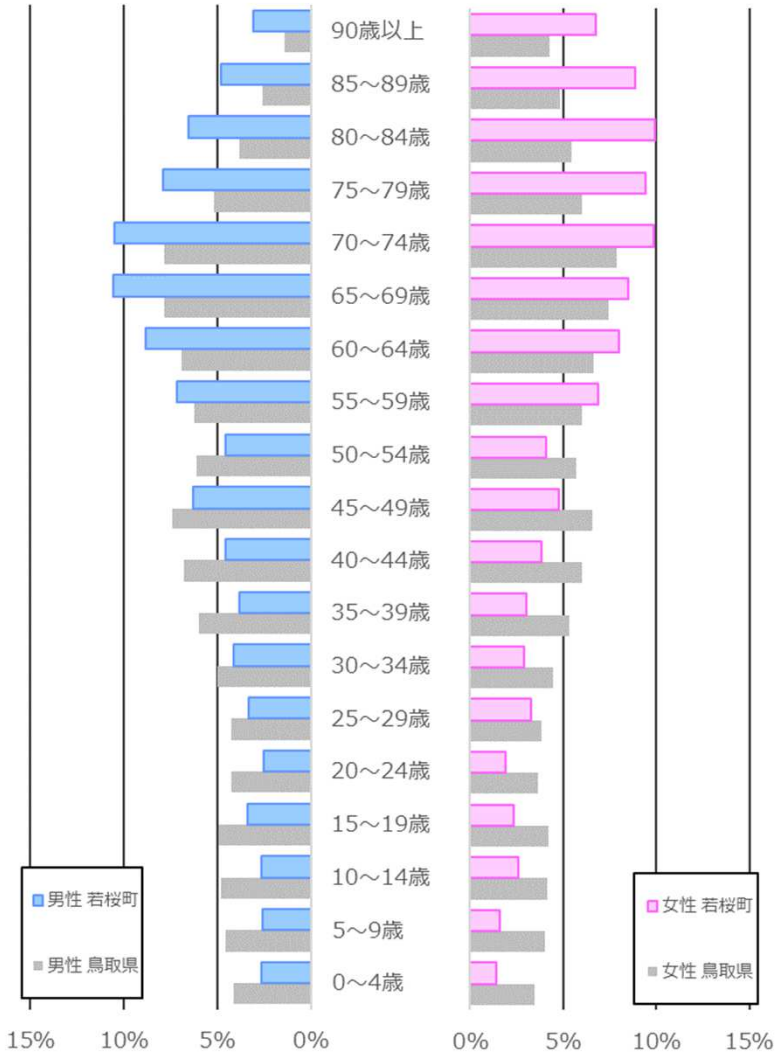
1. 概要

人口総数	2,863人
高齢化率	48.7%

	国保	後期
被保険者数	639人	847人
加入率	22.3%	29.6%
平均年齢	59.7歳	84.1歳

出典：KDB帳票No. 3　健診・医療・介護データからみる地域の健康課題（令和５年度累計）

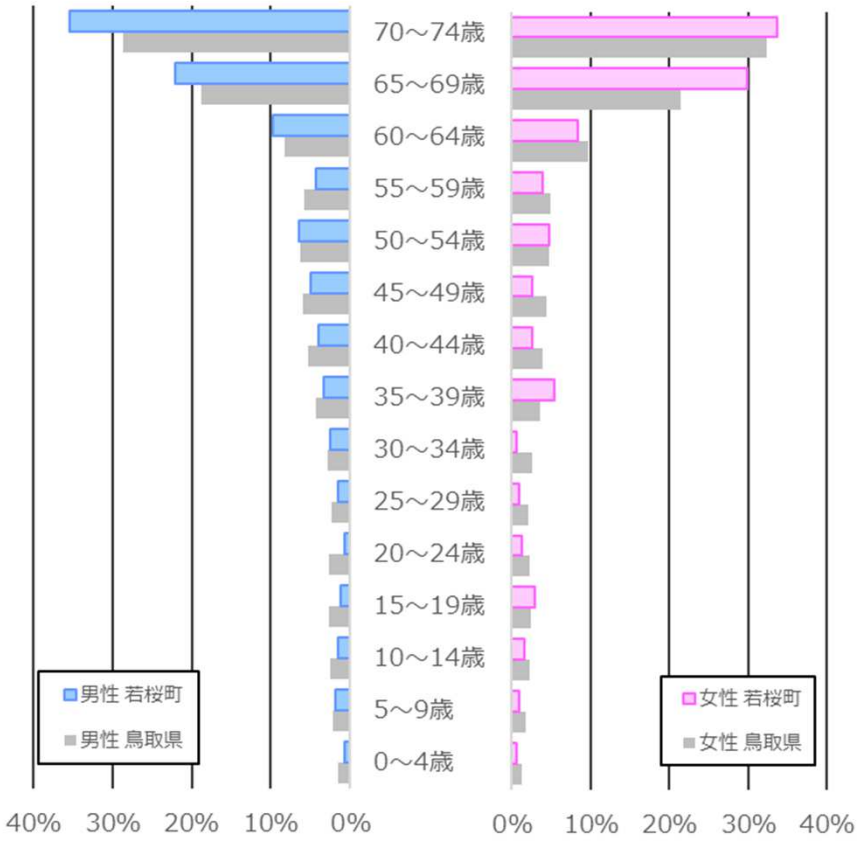
■ 人口ピラミッド（令和２年度）



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	36人	21人
5～9歳	35人	24人
10～14歳	36人	39人
15～19歳	46人	35人
20～24歳	34人	29人
25～29歳	45人	49人
30～34歳	56人	44人
35～39歳	52人	46人
40～44歳	62人	58人
45～49歳	85人	72人
50～54歳	62人	62人
55～59歳	97人	104人
60～64歳	120人	121人
65～69歳	143人	128人
70～74歳	142人	149人
75～79歳	107人	142人
80～84歳	89人	150人
85～89歳	65人	134人
90歳以上	42人	102人
合計	1,354人	1,509人

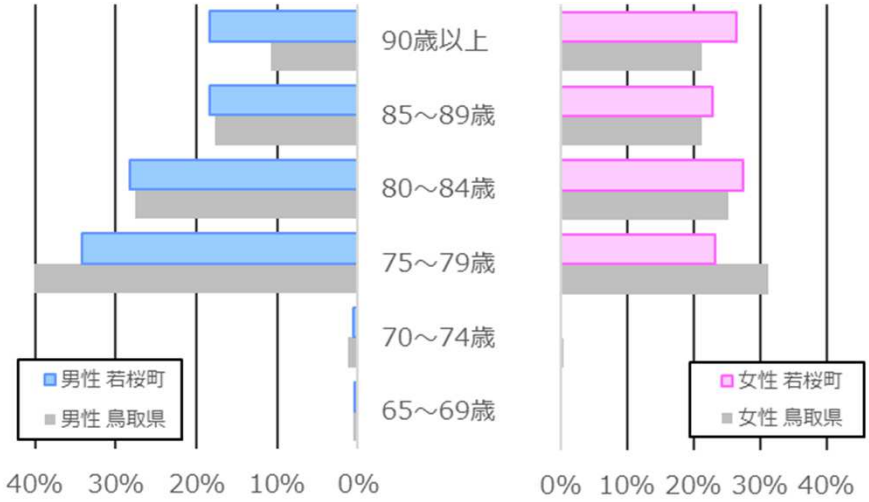
出典：KDB帳票No. 5　人口及び被保険者の状況（令和５年度累計）

国保 国保被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
0～4歳	2人	2人
5～9歳	6人	3人
10～14歳	5人	5人
15～19歳	4人	9人
20～24歳	2人	4人
25～29歳	5人	3人
30～34歳	8人	2人
35～39歳	11人	17人
40～44歳	13人	8人
45～49歳	16人	8人
50～54歳	21人	15人
55～59歳	14人	12人
60～64歳	32人	26人
65～69歳	72人	93人
70～74歳	116人	105人
合計	327人	312人

後期 後期被保険者数ピラミッド



年齢階層	人口	
	男性	女性
65～69歳	1人	0人
70～74歳	2人	0人
75～79歳	110人	122人
80～84歳	91人	144人
85～89歳	59人	120人
90歳以上	59人	139人
合計	322人	525人

出典：KDB帳票No.５　人口及び被保険者の状況（令和５年度累計）

2．標準化死亡比（SMR） 説明②

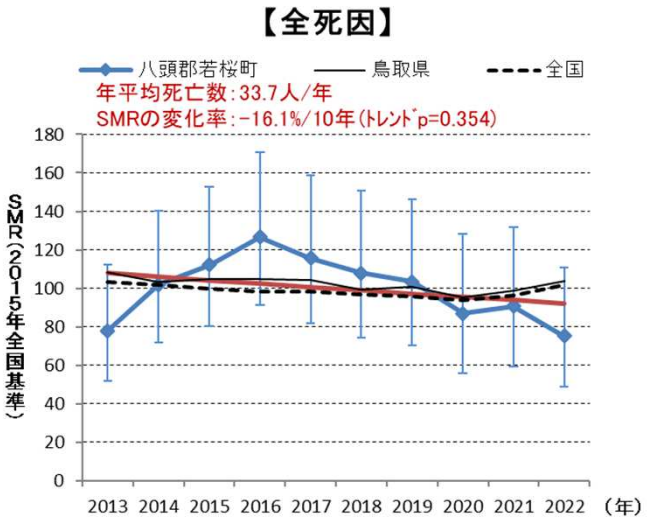
■主要死因別標準化死亡比SMRの推移

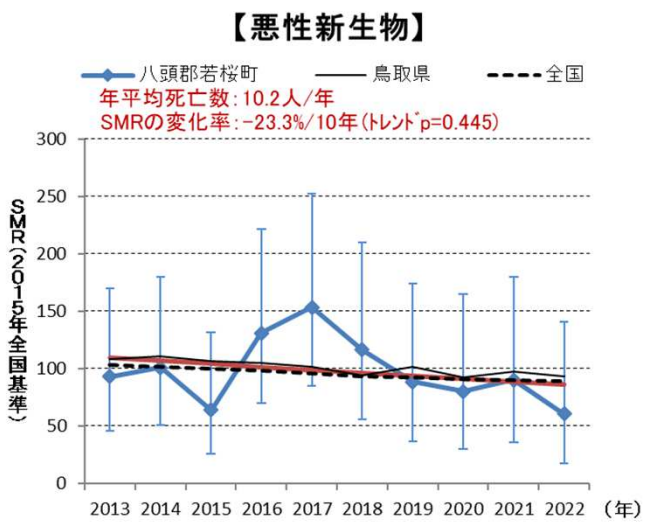
- 2015年の全国を100として、青色＝毎年の値、赤色＝それを平滑化した値（「10 年間の値をプールして SMR を計算し、経年的な変化の傾きを付けたもの ）と比較しています。主に赤色 の方に注目して見ます。
- トレンドｐは、「変化が偶然である確率」を意味し、ｐ <0.05の場合に、偶然変動とはみなせない変化があると判断します。

※全国（2015年）＝100よりも上方で推移していれば全国（2015年）よりも死亡者の割合が高く、下方で推移していれば低いことを意味します。

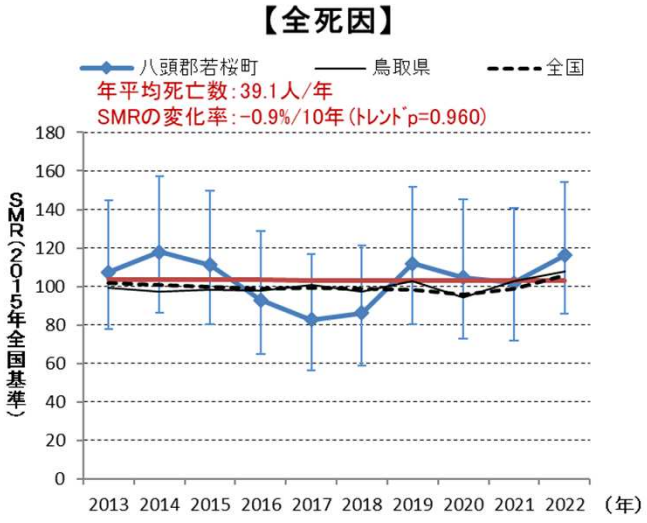
※全国（黒線）と同じ傾きで推移していれば全国と同じ状況にあり、全国が右肩上がりとなっている中で、全国よりもより傾きが急な右肩下がりであれば、全国よりも早いペースで改善していることになります。また、右肩上がりであれば、全国よりも改善のペースが遅いまたは悪化していることを示すことになります。

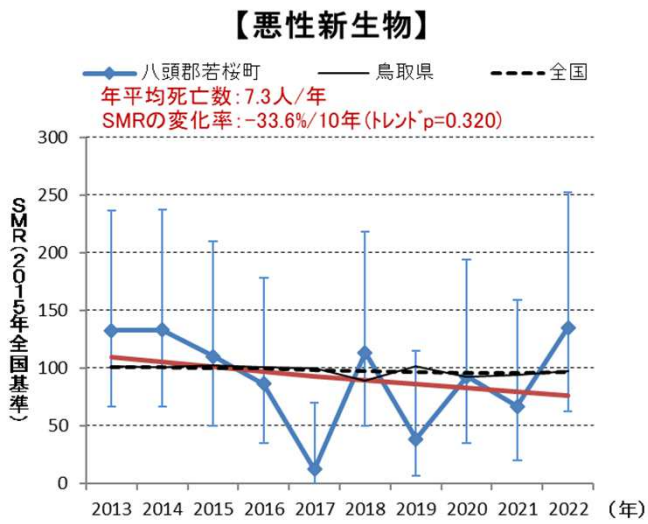
■【男性】



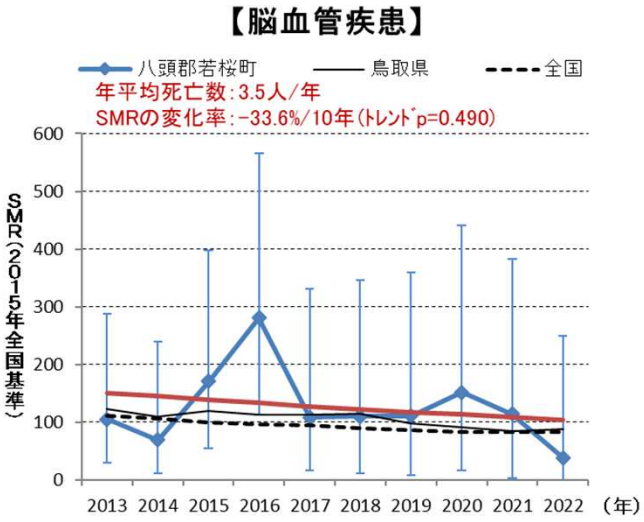


■【女性】

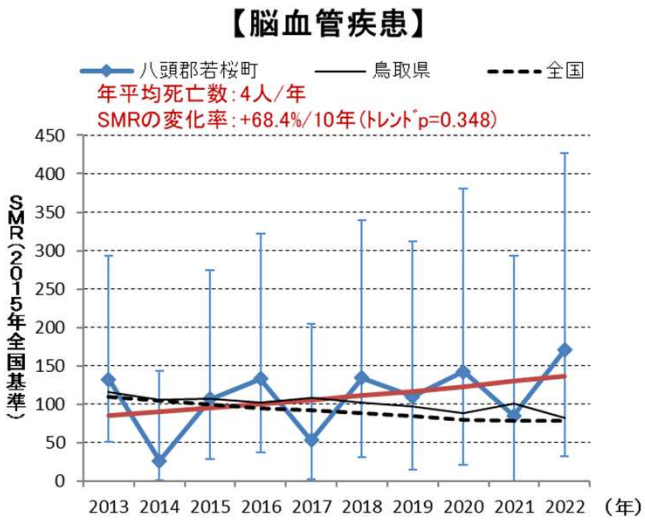


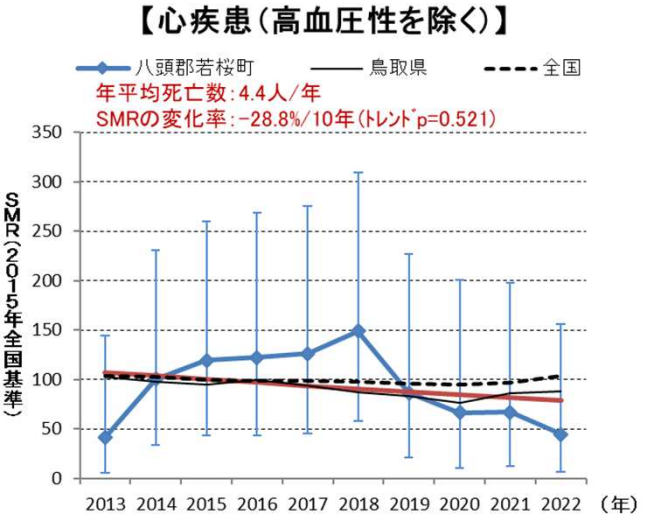


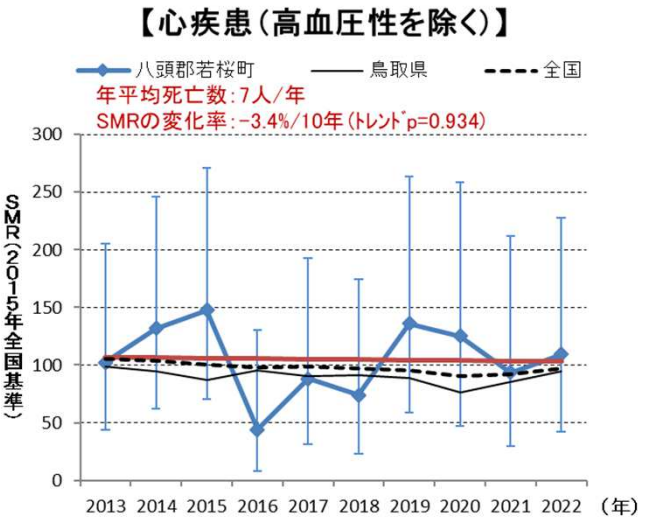
■【男性】

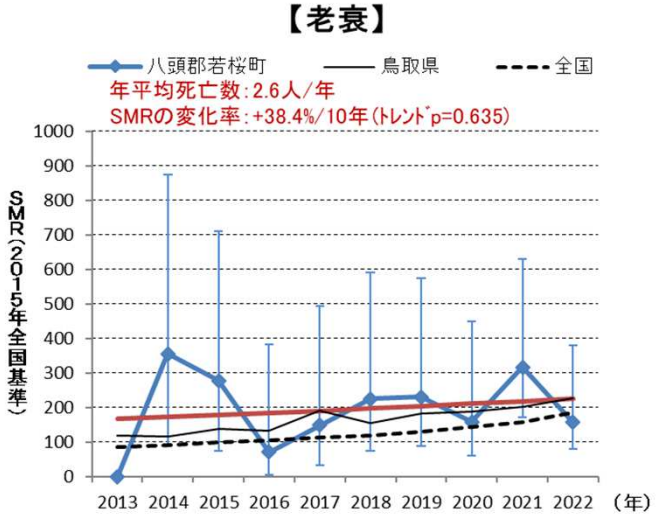


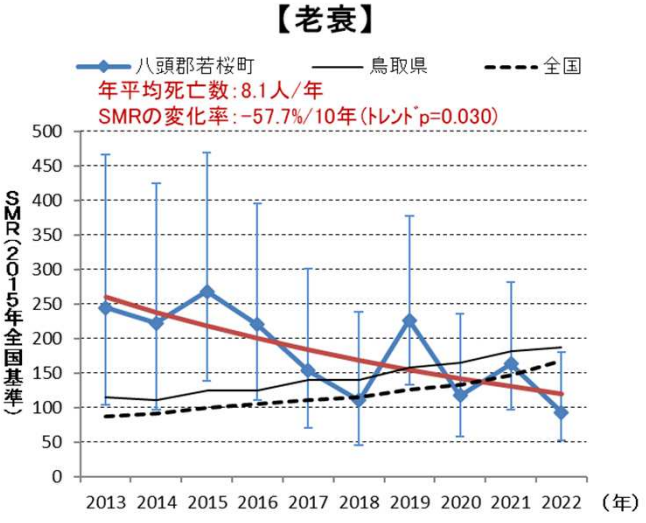
■【女性】







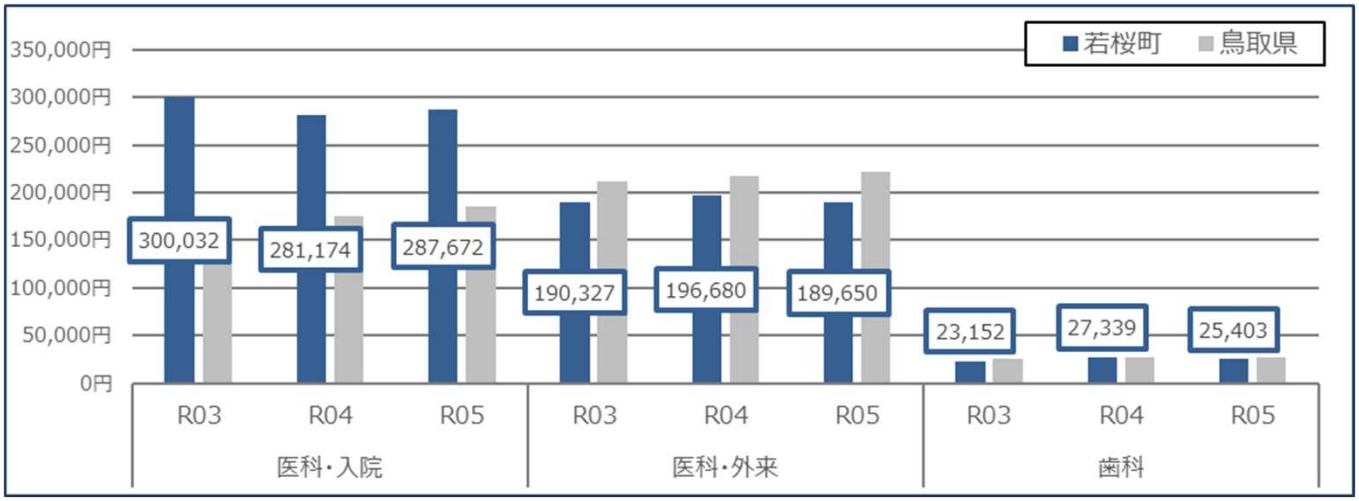




出典：国立保健医療科学院
地方自治体における生活習慣病関連の健康課題把握の為の参考データ・ツール集
「全国市町村別主要死因別標準化死亡比（SMR）の推移2013～2022」抜粋

3． 医療費の状況

国保 被保険者１人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

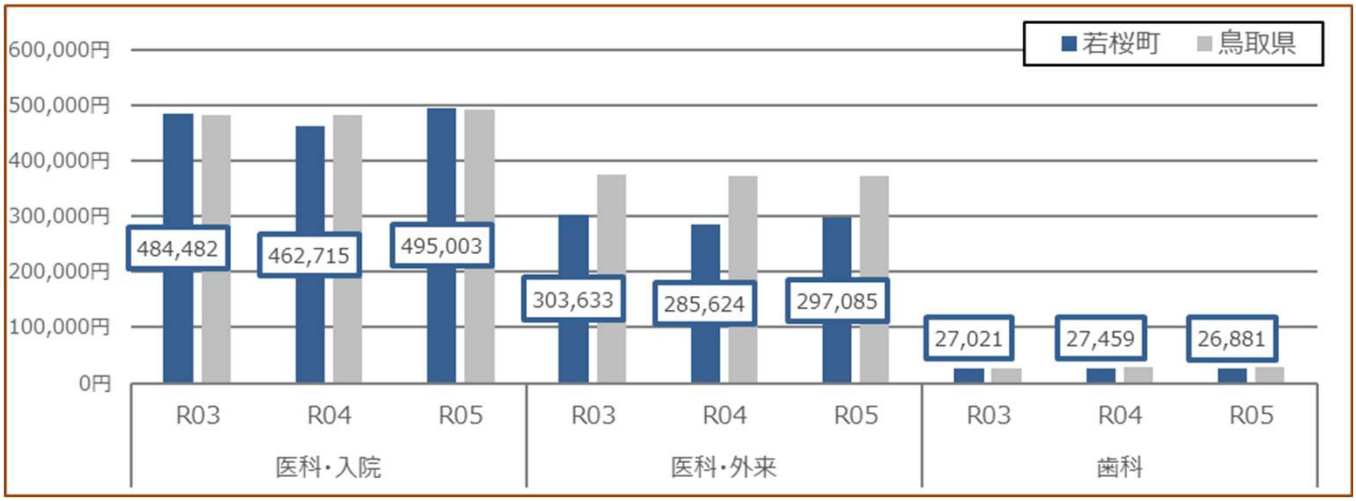
国保 疾病大分類別被保険者１人当たり年間医療費（３年平均）

（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来＋調剤			
		男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	1,542	14位	3,868	13位	10,944	6位	9,615	6位
2	新生物＜腫瘍＞	110,181	1位	27,902	5位	38,341	1位	22,856	1位
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	1,775	13位	0	18位	482	16位	175	16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	3,033	12位	1,934	16位	28,381	3位	21,099	3位
5	精神及び行動の障害	13,877	7位	34,882	2位	9,478	8位	8,169	10位
6	神経系の疾患	31,925	4位	28,562	4位	7,270	11位	9,073	8位
7	眼及び付属器の疾患	3,540	11位	4,926	12位	10,729	7位	9,576	7位
8	耳及び乳様突起の疾患	0	17位	136	17位	649	15位	2,124	14位
9	循環器系の疾患	41,784	3位	35,684	1位	35,722	2位	20,083	4位
10	呼吸器系の疾患	43,511	2位	31,882	3位	9,069	9位	7,119	11位
11	消化器系の疾患	10,355	10位	10,521	9位	14,468	5位	8,754	9位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	101	16位	8,231	10位	5,544	12位	3,128	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	11,141	9位	18,958	6位	8,998	10位	14,171	5位
14	尿路性器系の疾患	15,755	5位	17,734	7位	18,149	4位	22,515	2位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	3,454	14位	0	19位	174	17位
16	周産期に発生した病態	193	15位	2,723	15位	4	18位	0	19位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	0	18位	66	17位	31	18位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	15,100	6位	16,599	8位	1,325	14位	1,992	15位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	12,327	8位	5,273	11位	2,015	13位	2,176	13位
合計		316,137	－	253,270	－	201,634	－	162,831	－

※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42 疾病別医療費分析（大分類）（令和３年度～令和５年度）

後期 被保険者１人当たり年間医療費



※ 医科・外及び歯科は、各レセプトとそれに紐づく調剤レセプトが対象である。
出典:KDB帳票No.4　市区町村別データ（各年度累計）

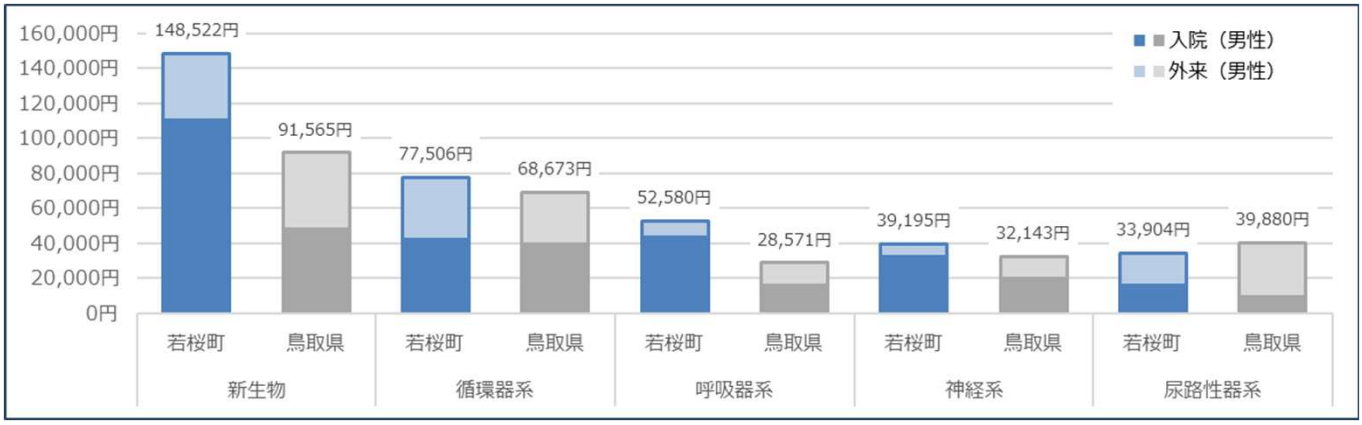
後期 疾病大分類別被保険者１人当たり年間医療費（３年平均）

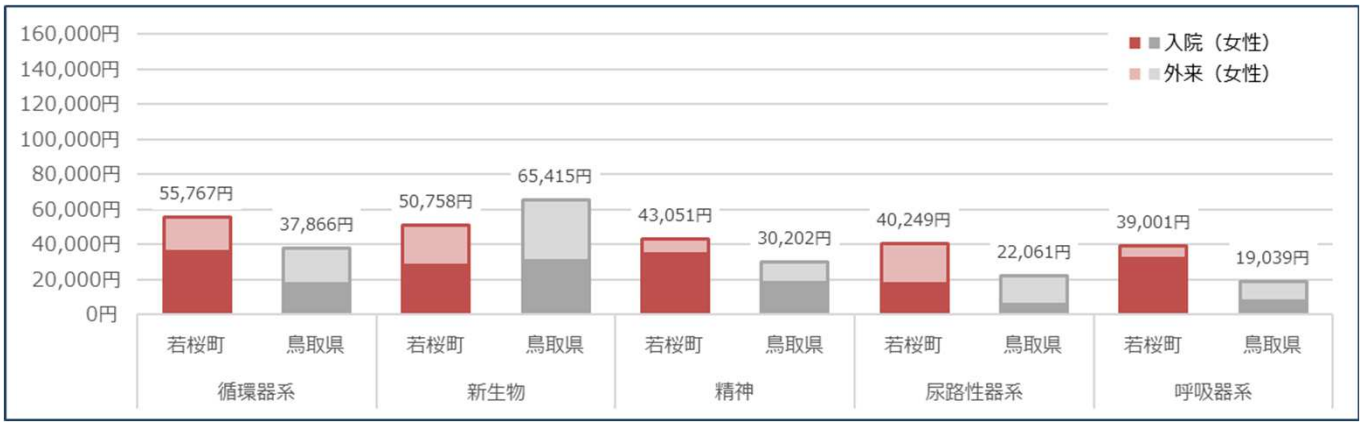
（単位:円）

番号	疾病大分類	医科・入院				医科・外来＋調剤			
		男性		女性		男性		女性	
1	感染症及び寄生虫症	3,495	13位	727	15位	5,602	10位	6,893	9位
2	新生物＜腫瘍＞	64,477	2位	54,608	4位	38,858	4位	28,811	4位
3	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3,993	12位	3,443	14位	1,258	16位	712	16位
4	内分泌、栄養及び代謝疾患	2,354	15位	5,596	12位	38,039	5位	31,707	2位
5	精神及び行動の障害	33,856	6位	29,041	6位	1,526	15位	2,092	13位
6	神経系の疾患	32,274	8位	17,856	8位	14,818	8位	15,556	6位
7	眼及び付属器の疾患	8,573	10位	7,028	10位	11,273	9位	8,461	8位
8	耳及び乳様突起の疾患	579	16位	473	16位	1,864	14位	1,762	14位
9	循環器系の疾患	126,471	1位	96,249	1位	81,094	1位	74,714	1位
10	呼吸器系の疾患	62,140	3位	14,673	9位	46,580	3位	4,521	10位
11	消化器系の疾患	27,047	9位	23,499	7位	25,533	6位	27,773	5位
12	皮膚及び皮下組織の疾患	2,429	14位	3,683	13位	3,876	11位	3,012	12位
13	筋骨格系及び結合組織の疾患	54,453	4位	75,081	2位	17,597	7位	29,288	3位
14	尿路性器系の疾患	32,794	7位	35,338	5位	52,606	2位	11,596	7位
15	妊娠、分娩及び産じょく	0	17位	0	17位	0	17位	0	17位
16	周産期に発生した病態	0	17位	0	17位	0	17位	0	17位
17	先天奇形、変形及び染色体異常	0	17位	0	17位	0	17位	0	17位
18	症状、徴候及び異常臨床検査所見で他に分類されないもの	4,767	11位	6,198	11位	1,942	13位	1,357	15位
19	損傷、中毒及びその他の外因の影響	40,547	5位	55,451	3位	3,393	12位	3,229	11位
合計		500,248	－	428,944	－	345,859	－	251,485	－

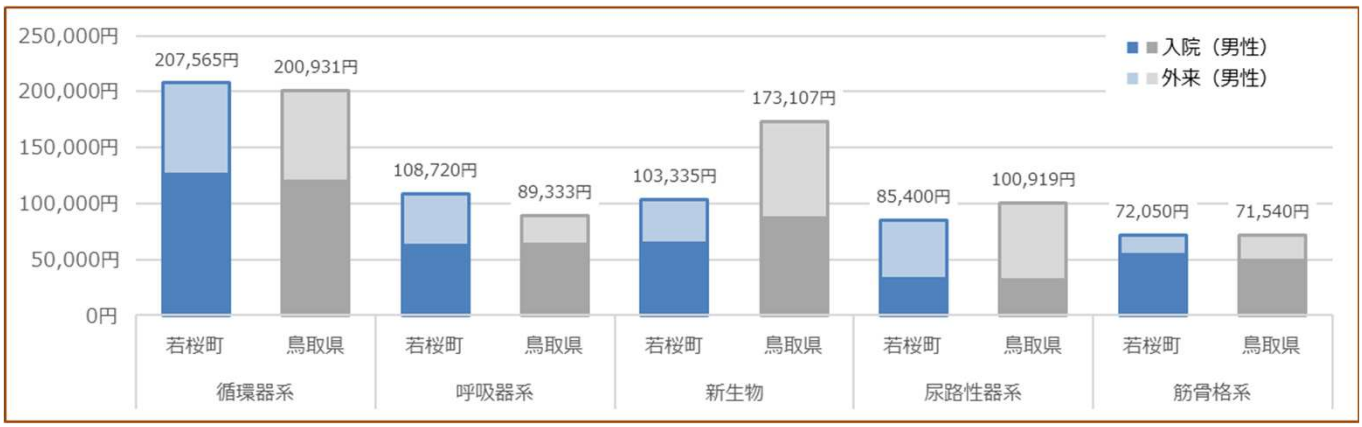
※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42　疾病別医療費分析（大分類）（令和３年度～令和５年度）

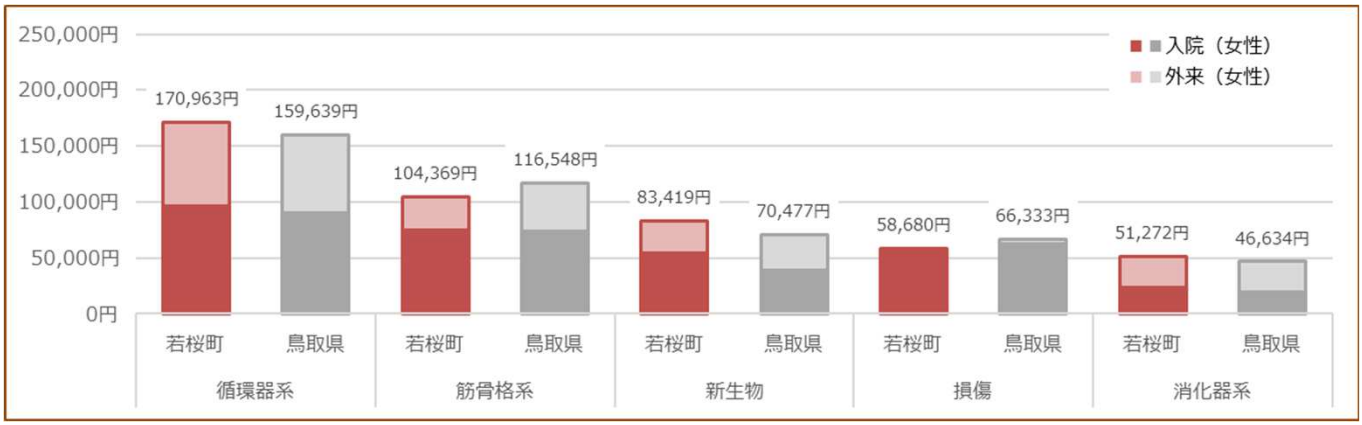
国保　疾病大分類別被保険者１人当たり年間医療費（上位5位）





後期　疾病大分類別被保険者１人当たり年間医療費（上位5位）





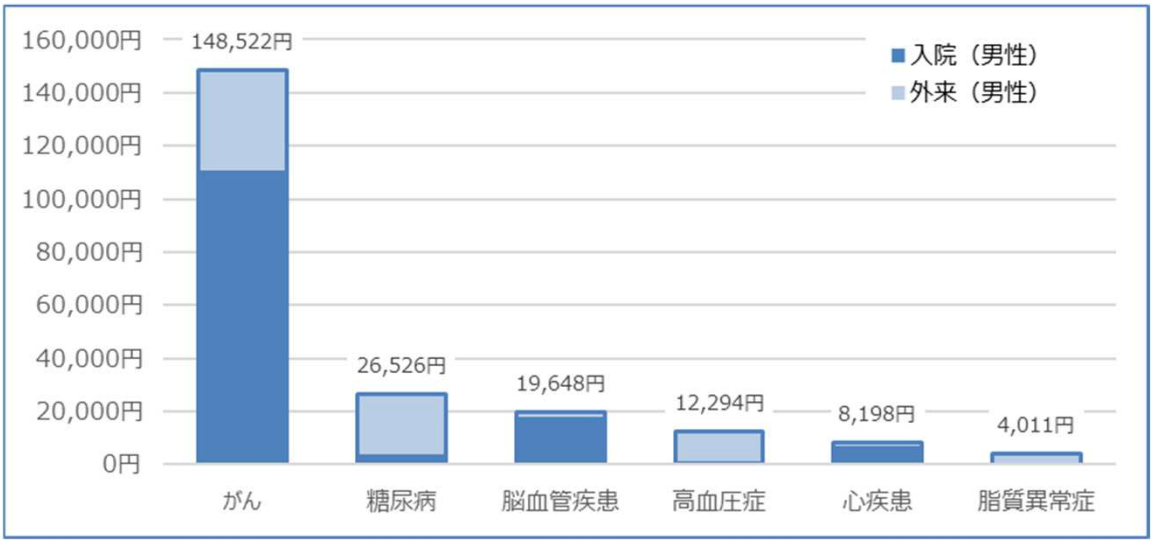
※傷病名不詳等の疾病分類できないレセプトは集計対象外としている。
出典:KDB帳票No.42　疾病別医療費分析（大分類）（令和３年度～令和５年度）

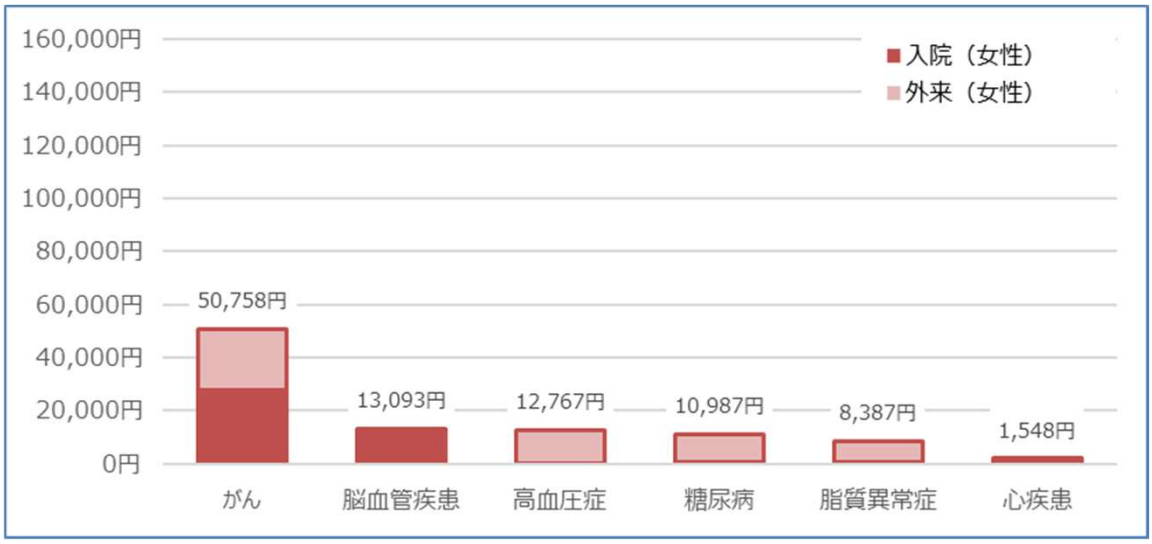
国保 生活習慣病別被保険者１人当たり年間医療費（入院、外来＋調剤）（3年平均）

（単位:円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来＋調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	280	5位	331	6位	12,014	3位	12,436	2位
糖尿病	3,033	4位	770	4位	23,493	2位	10,217	3位
脂質異常症	0	6位	434	5位	4,011	4位	7,953	4位
心疾患	6,347	3位	1,477	3位	1,851	6位	71	6位
脳血管疾患	17,181	2位	12,850	2位	2,467	5位	243	5位
がん	110,181	1位	27,902	1位	38,341	1位	22,856	1位

出典:KDB帳票No.45　疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和３年度～令和５年度累計）



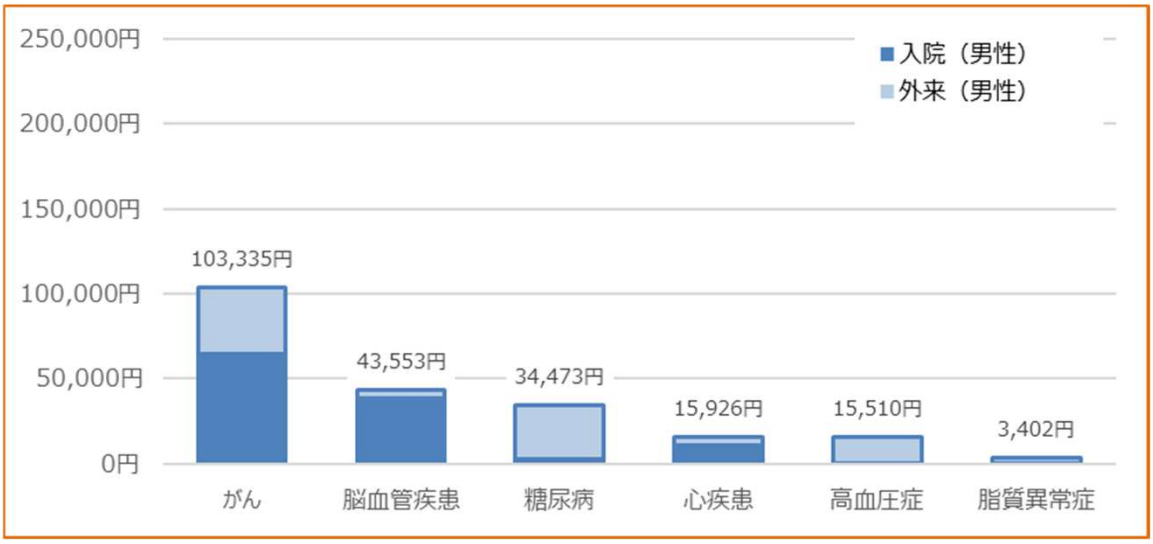


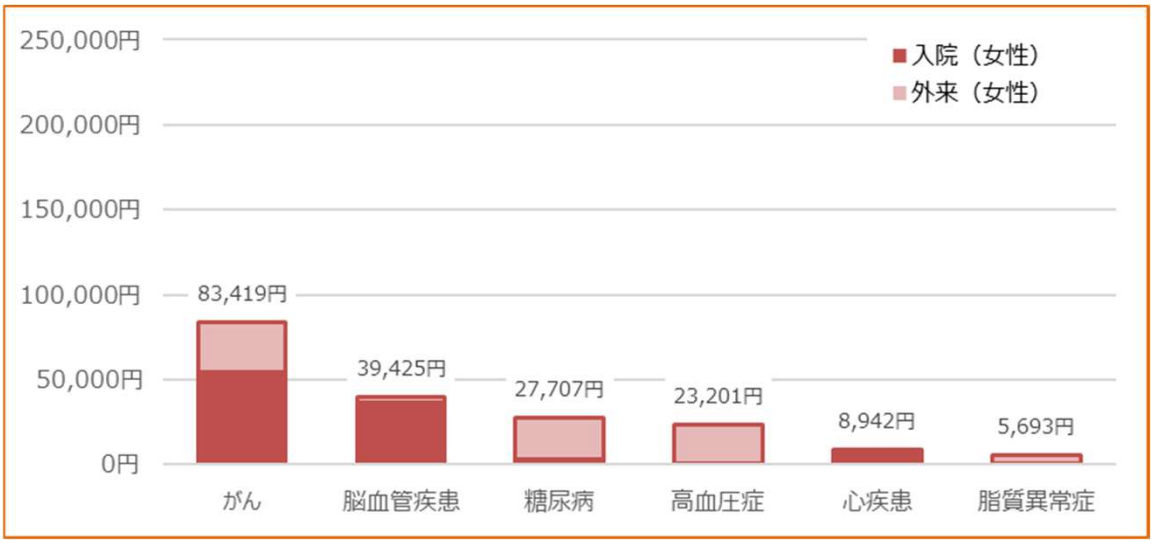
後期　生活習慣病別被保険者１人当たり年間医療費（入院、外来＋調剤）（3年平均）

（単位:円）

生活習慣病	医科・入院				医科・外来＋調剤			
	男性		女性		男性		女性	
高血圧症	311	5位	366	5位	15,199	3位	22,835	3位
糖尿病	2,239	4位	3,260	4位	32,234	2位	24,447	2位
脂質異常症	115	6位	294	6位	3,287	6位	5,399	4位
心疾患	10,702	3位	7,060	3位	5,224	4位	1,882	6位
脳血管疾患	38,813	2位	36,409	2位	4,740	5位	3,016	5位
がん	64,477	1位	54,608	1位	38,858	1位	28,811	1位

出典:KDB帳票No.45　疾病別医療費分析（生活習慣病）（令和３年度～令和５年度累計）





国保 疾病中分類別被保険者１人当たり医療費（上位10位）（３年平均）

■【男性】入院（医科） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	32,229
2	悪性リンパ腫	19,931
3	脳梗塞	15,196
4	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	15,100
5	直腸Ｓ状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	13,268
6	腎不全	12,860
7	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	11,354
8	骨折	8,424
9	肺炎	6,716
10	虚血性心疾患	6,535

■【女性】入院（医科） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	症状、徴候及び異常臨床所見・異常、検査所見で他に分類されないもの	16,599
2	腎不全	12,911
3	脳内出血	11,046
4	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	8,679
5	関節症	8,453
6	皮膚炎及び湿疹	6,785
7	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	5,304
8	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,968
9	パーキンソン病	4,876
10	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	4,583

■【男性】外来（医科＋調剤） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	23,493
2	腎不全	14,142
3	高血圧性疾患	12,014
4	ウイルス性肝炎	6,965
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	6,254
6	脂質異常症	4,011
7	慢性閉塞性肺疾患	3,856
8	脊椎障害（脊椎症を含む）	3,315
9	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	3,169
10	脳梗塞	2,436

■【女性】外来（医科＋調剤） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	19,353
2	高血圧性疾患	12,436
3	糖尿病	11,784
4	脂質異常症	7,953
5	ウイルス性肝炎	6,155
6	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	5,913
7	関節症	4,250
8	骨の密度及び構造の障害	4,180
9	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	4,076
10	喘息	3,876

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和３年度～令和５年度）

後期 疾病中分類別被保険者１人当たり医療費（上位10位）（３年平均）

■【男性】入院（医科） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	34,439
2	脳梗塞	30,868
3	腎不全	30,532
4	直腸Ｓ状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	21,028
5	肺炎	16,544
6	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	15,917
7	アルツハイマー病	13,101
8	虚血性心疾患	13,036
9	血管性及び詳細不明の認知症	10,814
10	胆石症及び胆のう炎	10,496

■【女性】入院（医科） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	骨折	51,586
2	脳梗塞	31,346
3	腎不全	23,454
4	骨の密度及び構造の障害	14,519
5	関節症	14,042
6	血管性及び詳細不明の認知症	12,898
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,732
8	虚血性心疾患	7,217
9	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	6,316
10	糸球体疾患及び腎尿細管間質性疾患	6,256

■【男性】外来（医科＋調剤） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	腎不全	42,262
2	糖尿病	32,234
3	高血圧性疾患	15,199
4	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	6,016
5	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	5,924
6	慢性閉塞性肺疾患	5,771
7	虚血性心疾患	5,558
8	脳梗塞	4,724
9	脊椎障害（脊椎症を含む）	4,588
10	アルツハイマー病	4,050

■【女性】外来（医科＋調剤） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費
1	糖尿病	24,447
2	高血圧性疾患	22,835
3	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	11,762
4	関節症	8,407
5	骨の密度及び構造の障害	8,240
6	アルツハイマー病	6,785
7	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	5,463
8	脂質異常症	5,399
9	胃炎及び十二指腸炎	5,293
10	腎不全	5,291

出典:KDB帳票No.43 疾病別医療費分析（中分類）（令和３年度～令和５年度）

国保 被保険者１人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（３年平均）

■【男性】入院（医科） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	32,229	30.1
2	悪性リンパ腫	19,931	11.0
3	脳梗塞	13,884	20.0
4	直腸Ｓ状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	13,125	18.0
5	腎不全	12,610	17.0
6	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	11,237	14.0
7	骨折	8,169	9.0
8	肺炎	6,520	8.0
9	虚血性心疾患	6,026	3.0
10	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	5,051	5.0

■【女性】入院（医科） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	12,479	11.6
2	脳内出血	10,773	11.6
3	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	8,429	11.6
4	関節症	8,246	7.4
5	皮膚炎及び湿疹	6,785	9.5
6	パーキンソン病	4,876	4.2
7	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	4,732	12.6
8	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	4,577	3.2
9	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	4,262	11.6
10	骨折	3,185	5.3

■【男性】外来（医科＋調剤） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	13,252	34.1
2	ウイルス性肝炎	3,088	2.0
3	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	1,844	3.0
4	悪性リンパ腫	371	1.0
5	－	－	－
6	－	－	－
7	－	－	－
8	－	－	－
9	－	－	－
10	－	－	－

■【女性】外来（医科＋調剤） （単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	18,359	46.3
2	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	5,530	12.6
3	ウイルス性肝炎	4,200	2.1
4	－	－	－
5	－	－	－
6	－	－	－
7	－	－	－
8	－	－	－
9	－	－	－
10	－	－	－

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。
出典:KDB帳票No.10 基準額以上となったレセプト一覧（令和３年度～令和５年度）

後期　被保険者１人当たり年間医療費及び被保険者千人当たりレセプト件数（３年平均）

■【男性】入院（医科）　（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	33,097	36.1
2	腎不全	29,839	28.6
3	脳梗塞	29,046	36.1
4	直腸Ｓ状結腸移行部及び直腸の悪性新生物＜腫瘍＞	21,028	27.6
5	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	15,500	39.2
6	肺炎	14,056	21.2
7	アルツハイマー病	12,738	19.1
8	虚血性心疾患	12,726	8.5
9	血管性及び詳細不明の認知症	10,576	20.1
10	胆石症及び胆のう炎	10,496	9.5

■【女性】入院（医科）　（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	骨折	50,062	52.2
2	脳梗塞	30,421	41.5
3	腎不全	22,926	28.3
4	関節症	13,971	11.3
5	骨の密度及び構造の障害	13,764	19.5
6	血管性及び詳細不明の認知症	12,093	21.4
7	統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	9,535	25.8
8	虚血性心疾患	6,263	5.0
9	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	6,182	4.4
10	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	5,583	6.3

■【男性】外来（医科＋調剤）　（単位:円）

順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	腎不全	31,021	73.2
2	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	5,121	7.4
3	良性新生物＜腫瘍＞及びその他の新生物＜腫瘍＞	4,212	9.5
4	慢性閉塞性肺疾患	708	1.1
5	悪性リンパ腫	401	1.1
6	－	－	－
7	－	－	－
8	－	－	－
9	－	－	－
10	－	－	－

■【女性】外来（医科＋調剤）　（単位:円）

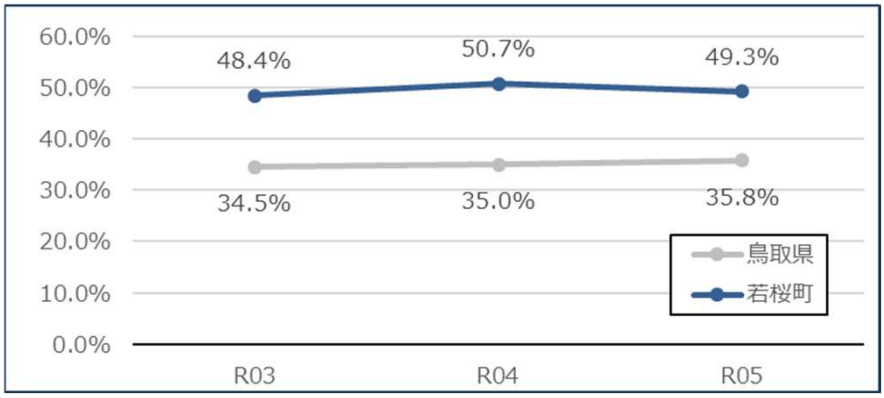
順位	疾病中分類	医療費	レセプト件数
1	結腸の悪性新生物＜腫瘍＞	10,516	11.9
2	肝及び肝内胆管の悪性新生物＜腫瘍＞	4,985	4.4
3	ウイルス性肝炎	1,968	1.9
4	腎不全	1,147	3.1
5	腰痛症及び坐骨神経痛	661	0.6
6	気管、気管支及び肺の悪性新生物＜腫瘍＞	412	0.6
7	気分（感情）障害（躁うつ病を含む）	340	0.6
8	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	256	0.6
9	糖尿病	209	0.6
10	白内障	193	0.6

※30万円以上のレセプトを集計対象とする。
出典:KDB帳票No.10　基準額以上となったレセプト一覧（令和３年度～令和５年度）

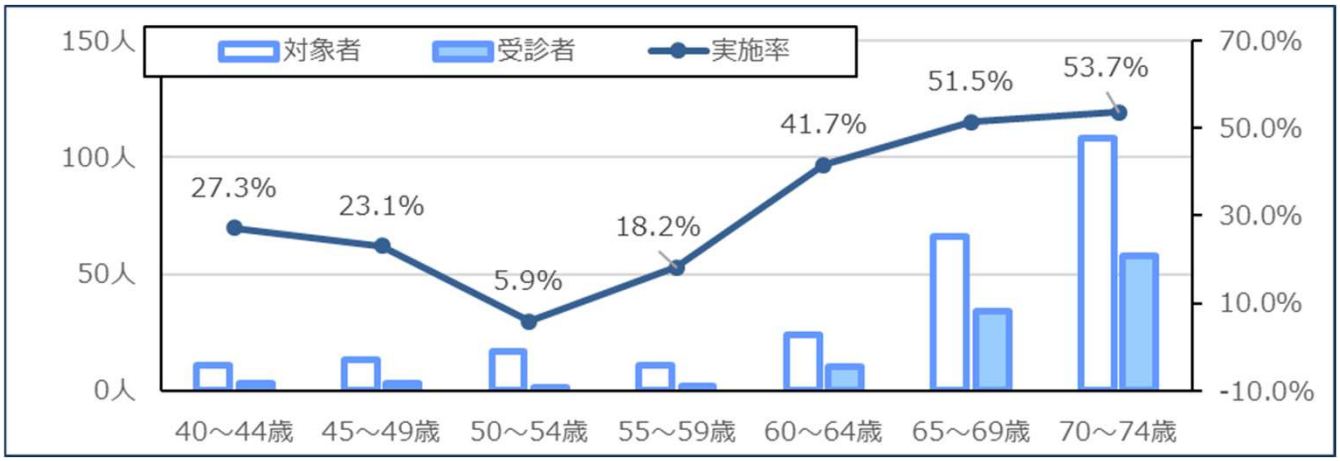
4．健康診査の状況

国保 特定健康診査実施率

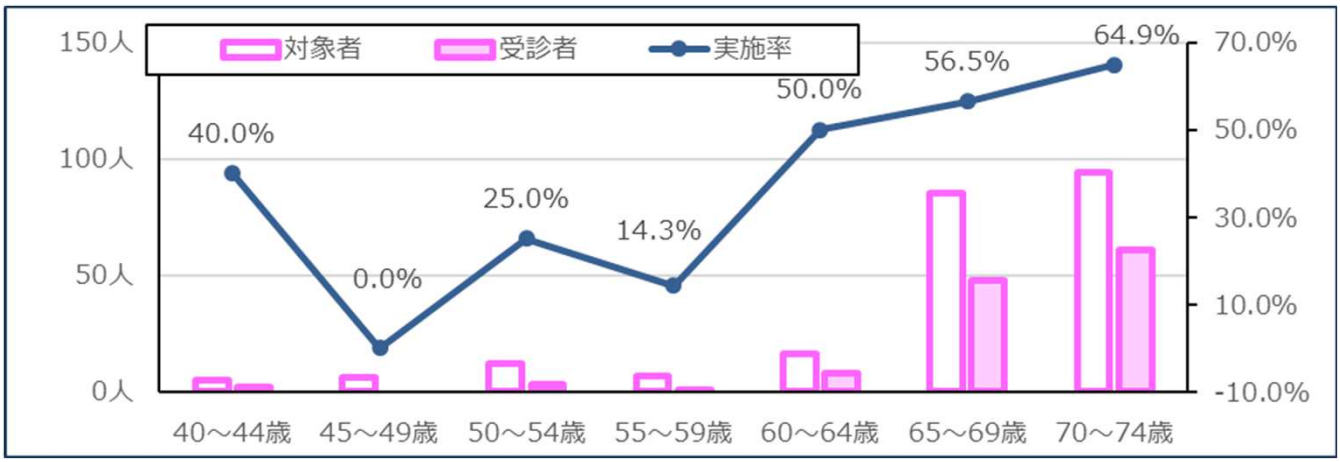
年度	対象者数	受診者数	実施率	（参考）県実施率	（参考）国実施率
R03	531人	257人	48.4%	34.5%	36.4%
R04	489人	248人	50.7%	35.0%	37.5%
R05	475人	234人	49.3%	35.8%	–



国保 【男性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和５年度）



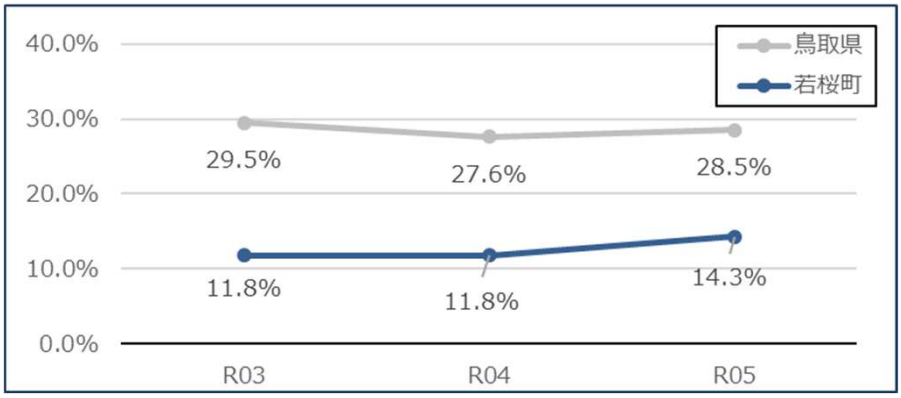
国保 【女性】年齢階層別特定健康診査実施率の状況（令和５年度）



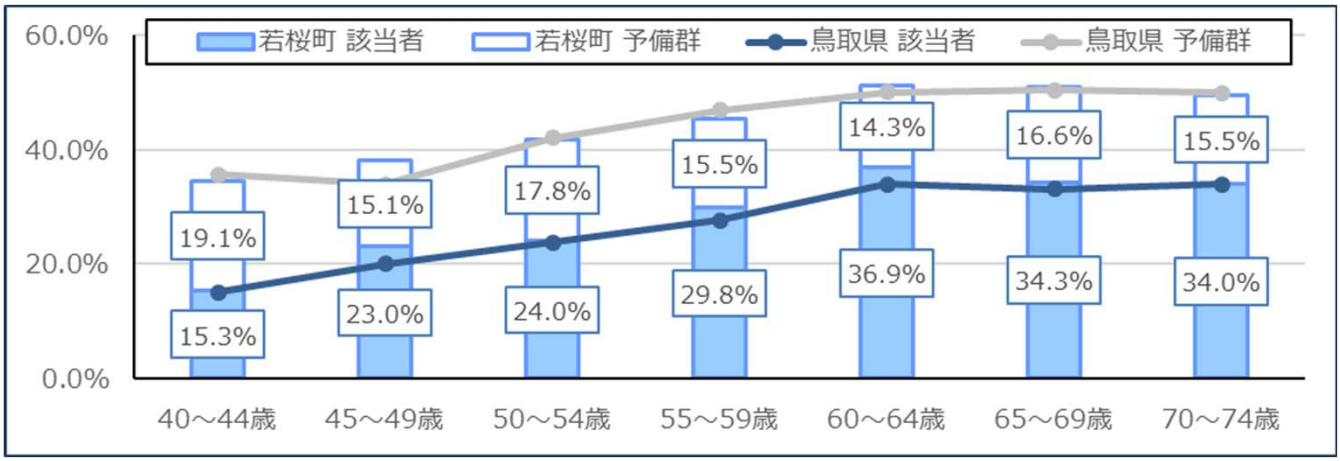
出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

国保 特定保健指導実施率

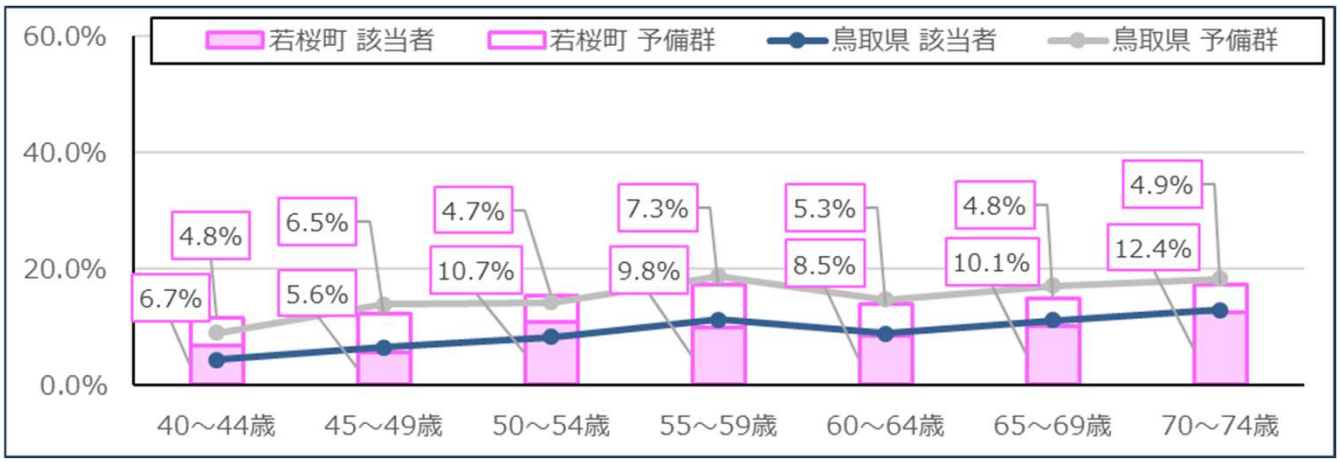
年度	対象者数	受診者数	実施率	（参考）県実施率	（参考）国実施率
R03	17人	2人	11.8%	29.5%	27.9%
R04	17人	2人	11.8%	27.6%	28.8%
R05	14人	2人	14.3%	28.5%	–



国保 【男性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和５年度）



国保 【女性】年齢階級別メタボリックシンドローム該当者・予備群の割合（令和５年度）



出典:特定健診データ管理システム法定報告資料（各年度）
国実施率は、厚生労働省の「特定健康診査・特定保健指導の実施状況」を参照

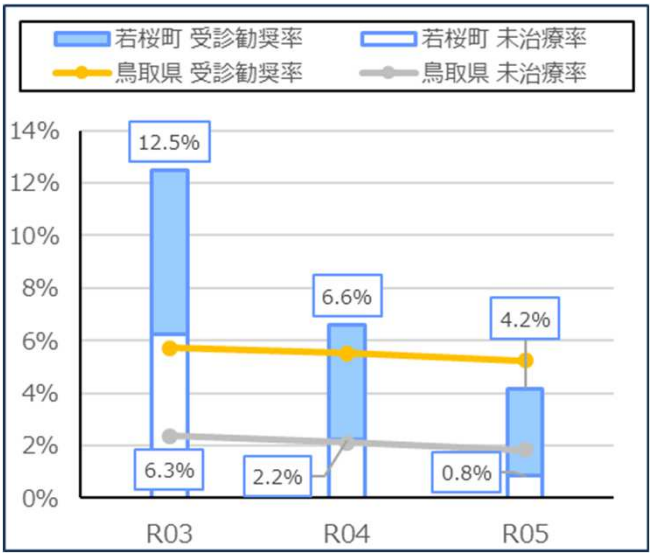
国保 特定健診の質問票回答状況

特定健診の質問票		男性		女性	
		若桜町	標準化比	若桜町	標準化比
服薬	高血圧症	48%	102.3	36%	104.0
	糖尿病	15%	110.3	7%	109.3
	脂質異常症	28%	103.0	38%	106.8
既往歴	脳卒中	9%	180.8	0%	0.0
	心臓病	10%	109.0	2%	52.4
	慢性腎臓病・腎不全	1%	79.6	0%	0.0
	貧血	4%	80.8	8%	60.4
喫煙	喫煙	26%	127.5	2%	34.4
体重変化	２０歳時体重から１０kg以上増加	40%	91.7	22%	85.7
運動	１回３０分以上の運動習慣なし	68%	123.9	76%	*128.3
	１日１時間以上運動なし	65%	*134.9	66%	*142.6
	歩行速度遅い	60%	119.0	65%	*129.5
食習慣	食べる速度が速い	32%	109.9	28%	122.3
	食べる速度が普通	55%	87.5	62%	89.3
	食べる速度が遅い	13%	162.6	10%	130.8
	週３回以上就寝前夕食	16%	86.0	9%	98.1
	週３回以上朝食を抜く	11%	103.5	3%	57.2
飲酒	毎日飲酒	49%	115.9	6%	51.8
	時々飲酒	16%	68.0	14%	65.3
	飲まない	35%	102.0	80%	119.1
	１日飲酒量（１合未満）	35%	74.2	89%	106.8
	１日飲酒量（１～２合）	48%	139.0	11%	82.7
	１日飲酒量（２～３合）	14%	92.1	0%	0.0
	１日飲酒量（３合以上）	4%	99.8	0%	0.0
睡眠	睡眠不足	25%	109.7	30%	111.0
行動変容	改善意欲なし	36%	110.3	22%	89.5
	改善意欲あり	29%	113.1	34%	117.9
	改善意欲ありかつ始めている	17%	145.9	15%	100.4
	取り組み済み６ヶ月未満	6%	81.2	9%	90.7
	取り組み済み６ヶ月以上	12%	*52.4	21%	92.6
保健指導	保健指導利用しない	63%	96.0	60%	97.1
口腔機能	咀嚼_何でも	62%	81.5	70%	87.8
	咀嚼_かみにくい	36%	*159.5	28%	*142.9
	咀嚼_ほとんどかめない	2%	144.0	2%	355.4
食習慣	３食以外間食_毎日	41%	*298.1	60%	*221.7
	３食以外間食_時々	45%	78.6	35%	*58.8
	３食以外間食_ほとんど摂取しない	14%	*48.0	5%	*36.1

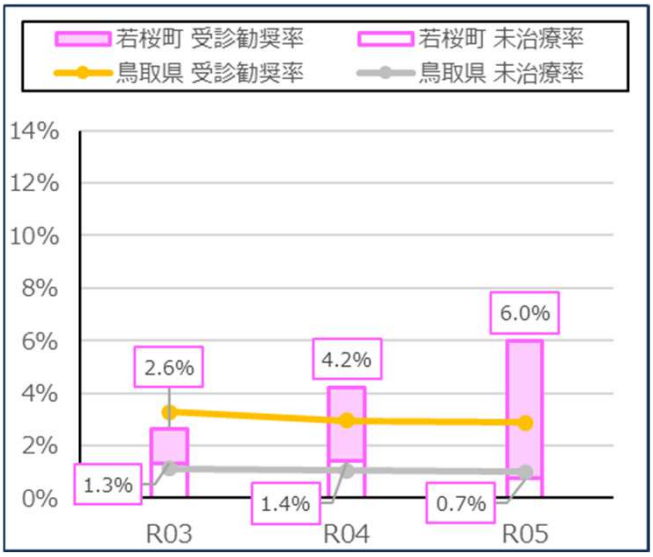
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があること意味する。
出典:KDB帳票No.6　質問票調査の状況（令和５年度）

国保 特定健診異常値受診勧奨者および未治療者の割合

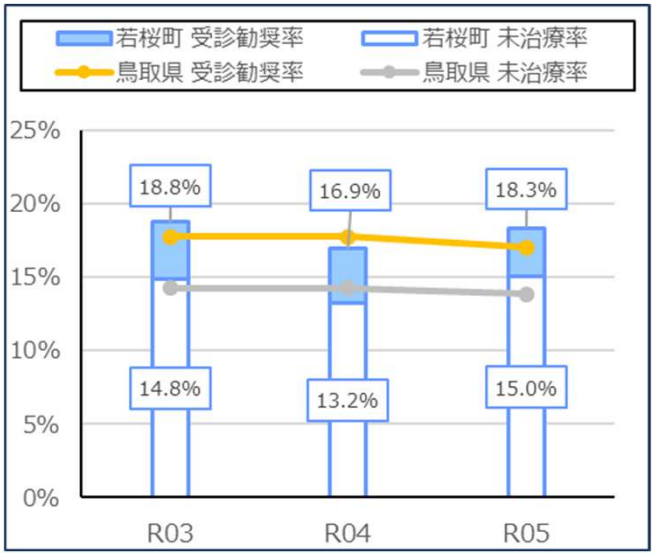
■【男性】（血糖）



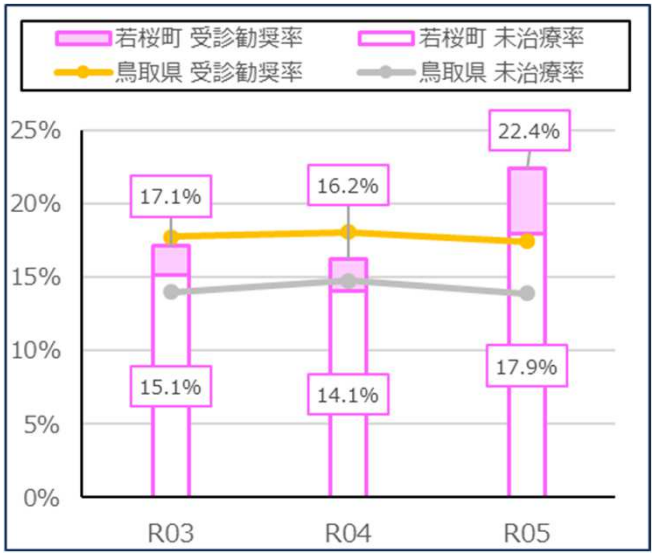
■【女性】（血糖）



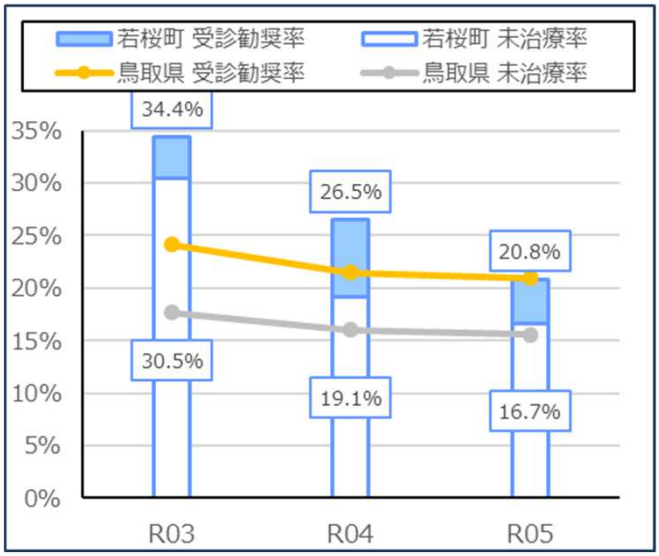
■【男性】（血圧）



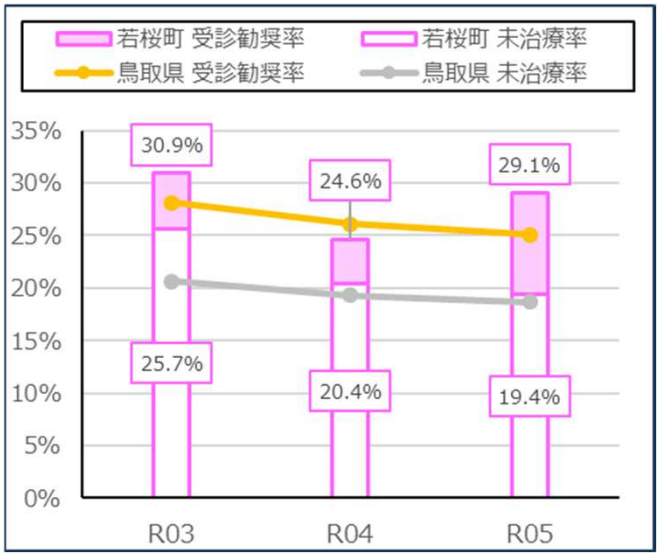
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



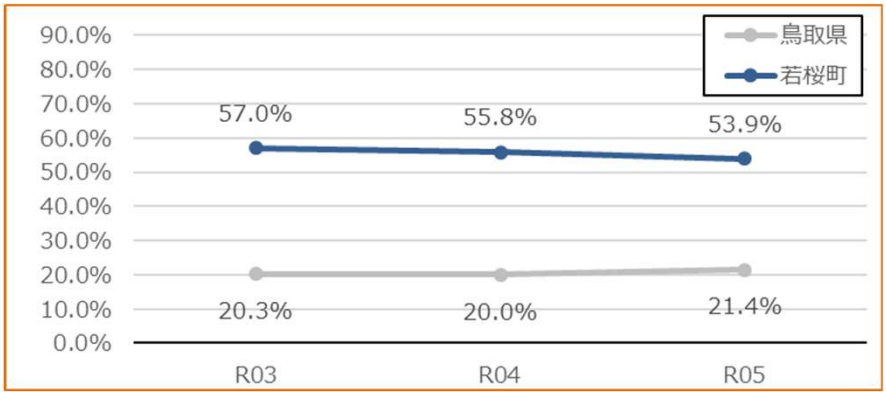
■【女性】（脂質）



※異常値受診勧奨者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定であり、質問票から服薬がない者、また、そのうち未治療の者
出典:KDB帳票No.76 介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

後期 後期高齢者医療健康診査実施率

年度	対象者数	受診者数	実施率	(参考) 県実施率
R03	852人	486人	57.0%	20.3%
R04	839人	468人	55.8%	20.0%
R05	843人	454人	53.9%	21.4%



出典:KDB帳票No.4 市区町村別データ（各年度累計）

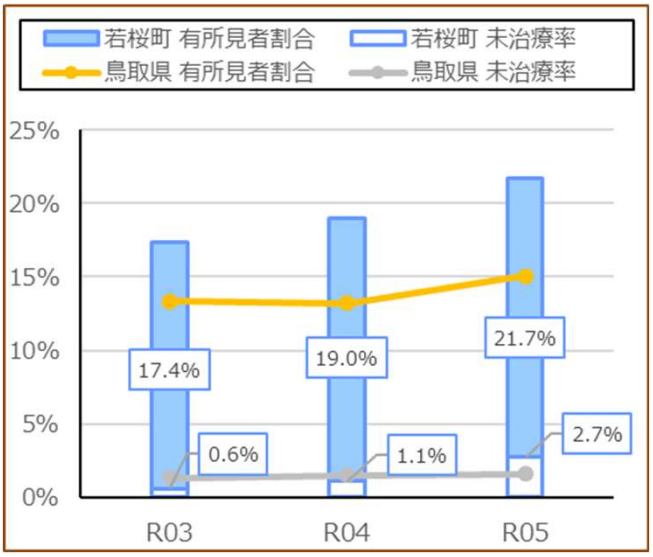
後期 後期高齢者の質問票回答状況

後期高齢者の質問票		男性		女性	
		若桜町	標準化比	若桜町	標準化比
健康状態	よい	19.4%	78.5	16.4%	81.1
	まあよい	18.8%	100.1	18.8%	111.0
	ふつう	52.7%	114.6	53.0%	103.4
	あまりよくない	7.3%	79.1	11.1%	107.5
	よくない	1.8%	138.4	0.7%	54.7
心の健康状態	満足	49.4%	101.9	38.2%	85.0
	やや満足	42.1%	99.0	53.7%	*117.7
	やや不満	6.1%	77.9	7.7%	94.8
	不満	2.4%	201.2	0.4%	28.2
食習慣	１日３食きちんと食べる	91.5%	97.0	95.8%	101.4
口腔機能	半年前に比べて固いものが食べにくい	30.1%	109.2	35.4%	109.6
	お茶や汁物等でむせる	22.0%	106.1	21.6%	91.7
体重変化	６ヵ月で２～３kg以上の体重減少	13.4%	105.0	15.7%	127.6
運動転倒	以前に比べて歩く速度が遅い	68.1%	111.6	69.8%	107.3
	この１年間に転んだ	20.1%	108.9	27.1%	122.0
	ウォーキング等の運動を週に１回以上	49.4%	*77.0	47.3%	*82.5
認知機能	同じことを聞くなどの物忘れあり	19.8%	116.5	18.8%	90.2
	今日の日付がわからない時あり	34.4%	*132.0	36.5%	118.0
喫煙	吸っている	9.7%	127.8	0.7%	40.4
	吸っていない	37.6%	*68.3	98.6%	103.8
	やめた	52.7%	*140.9	0.7%	*21.0
社会参加	週に１回以上は外出	85.5%	95.0	79.2%	90.7
	家族や友人と付き合いがある	92.6%	100.1	96.8%	101.8
ソーシャルサポート	身近に相談できる人がいる	95.8%	101.8	98.2%	102.4

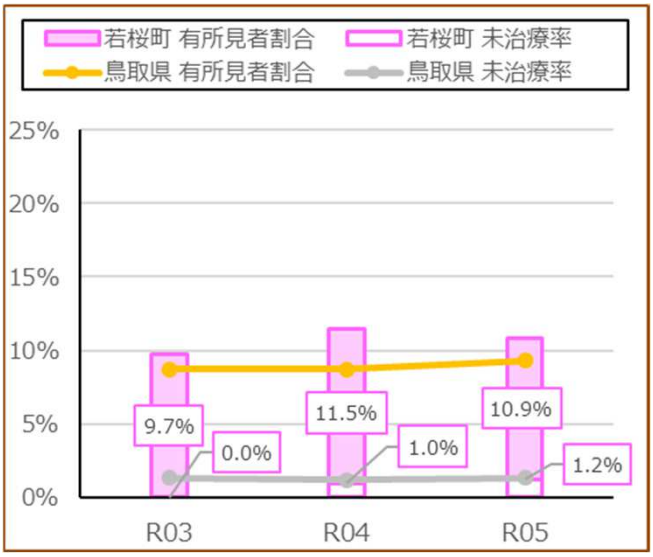
※全国と比較をした時の年齢調整後の標準化比（間接法）を表示している。
※「*」は、全国に比べて有意な差(p<0.05)があること意味する。
出典:KDB帳票No.6 質問票調査の状況（令和５年度）

後期　健診有所見者および未治療者の割合

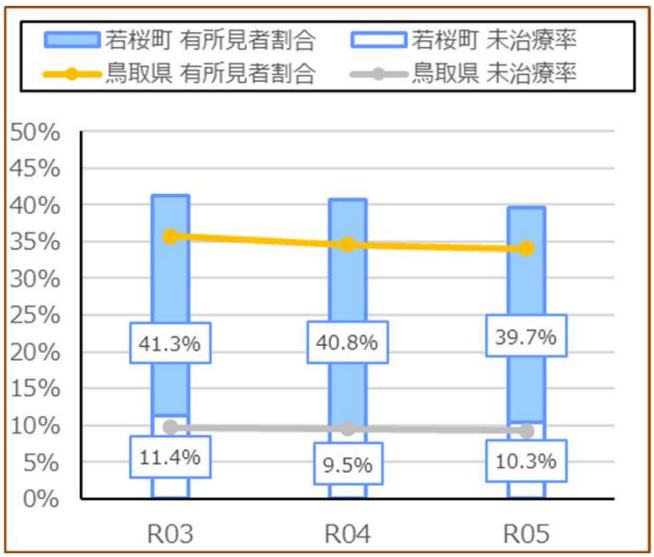
■【男性】（血糖）



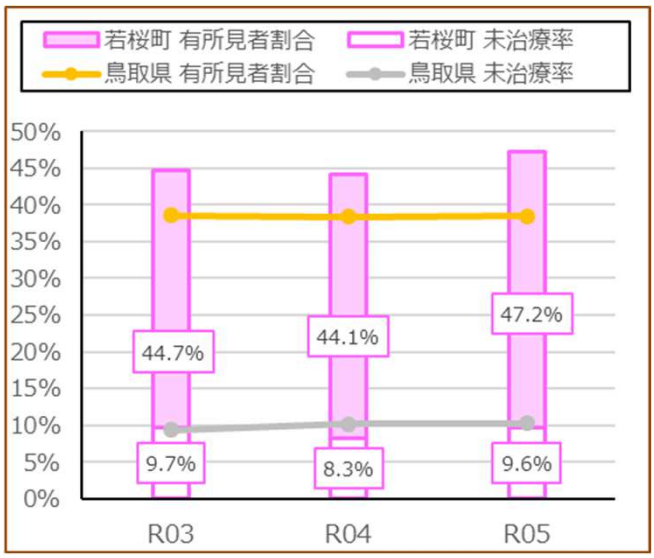
■【女性】（血糖）



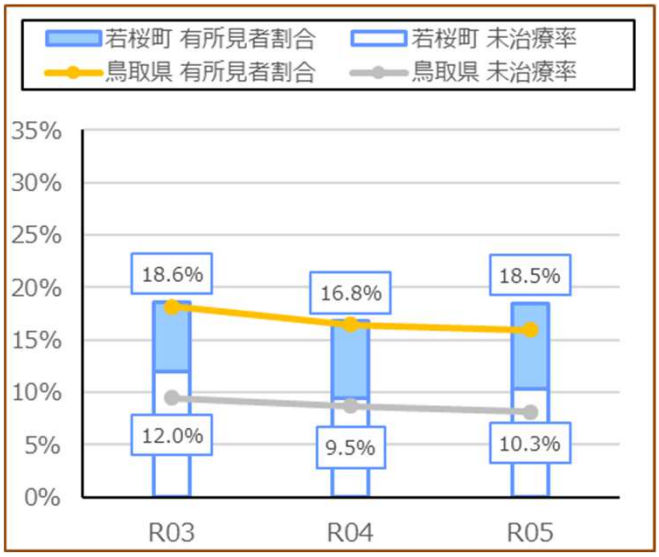
■【男性】（血圧）



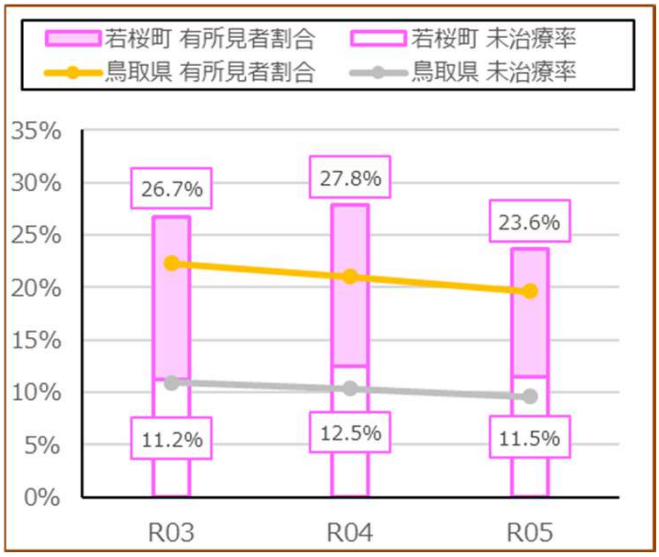
■【女性】（血圧）



■【男性】（脂質）



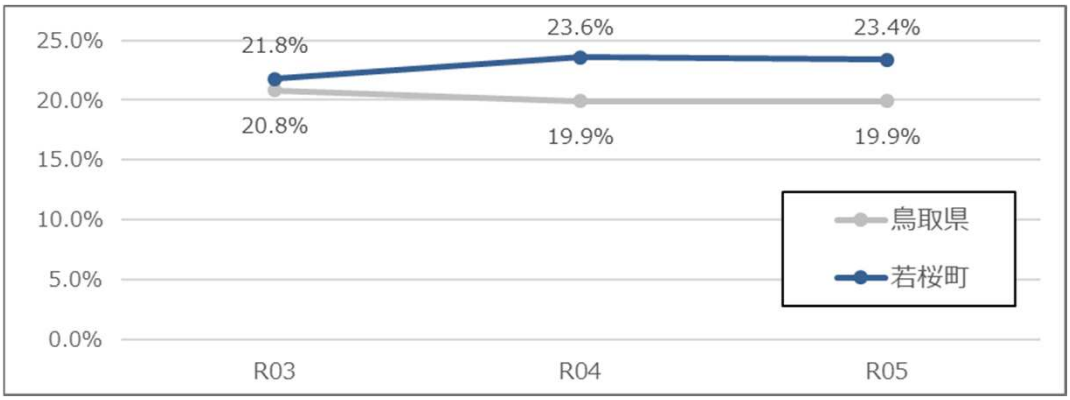
■【女性】（脂質）



※有所見者・未治療者：健診結果が受診勧奨判定である者、また、そのうち未治療の者
出典:KDB帳票No.76　介入支援対象者一覧表（栄養・重症化予防等）（各年度）

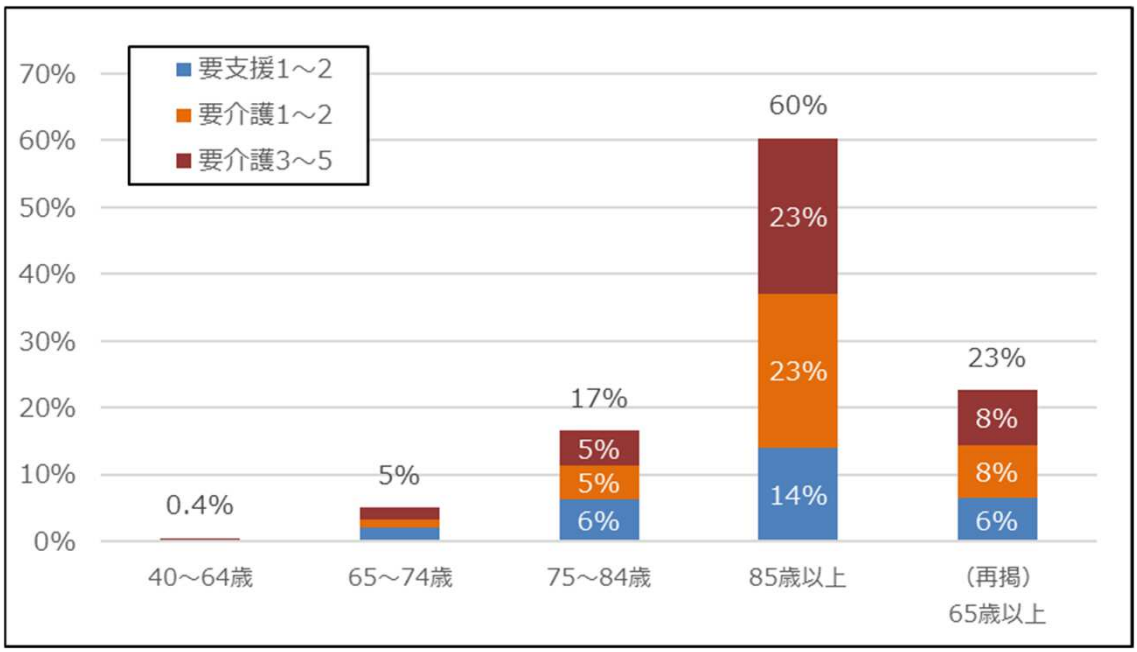
5．介護の状況

■ 要介護認定率（年次推移）



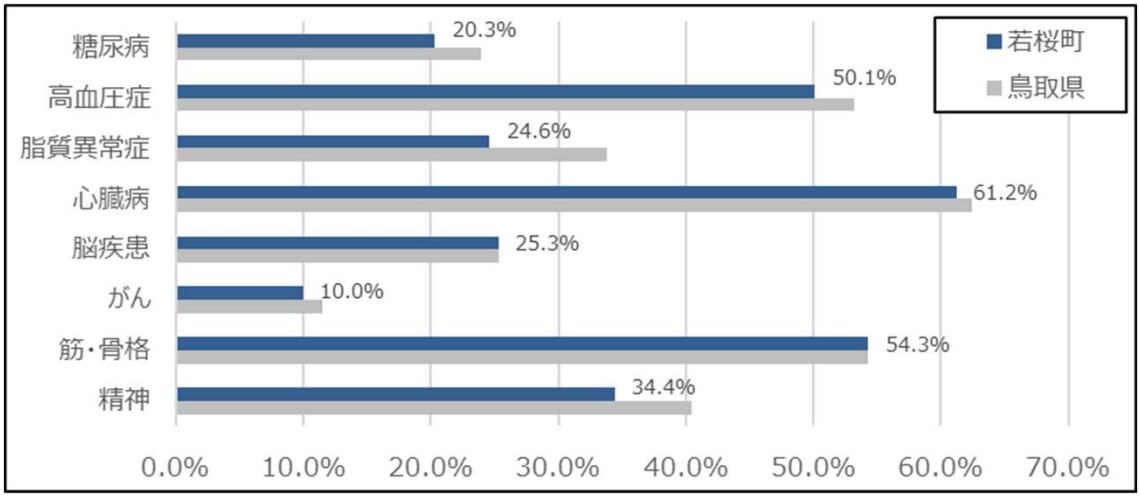
出典:KDB帳票No. 1　地域の全体像の把握　（各年度累計）

■ 年齢階層別要介護認定率



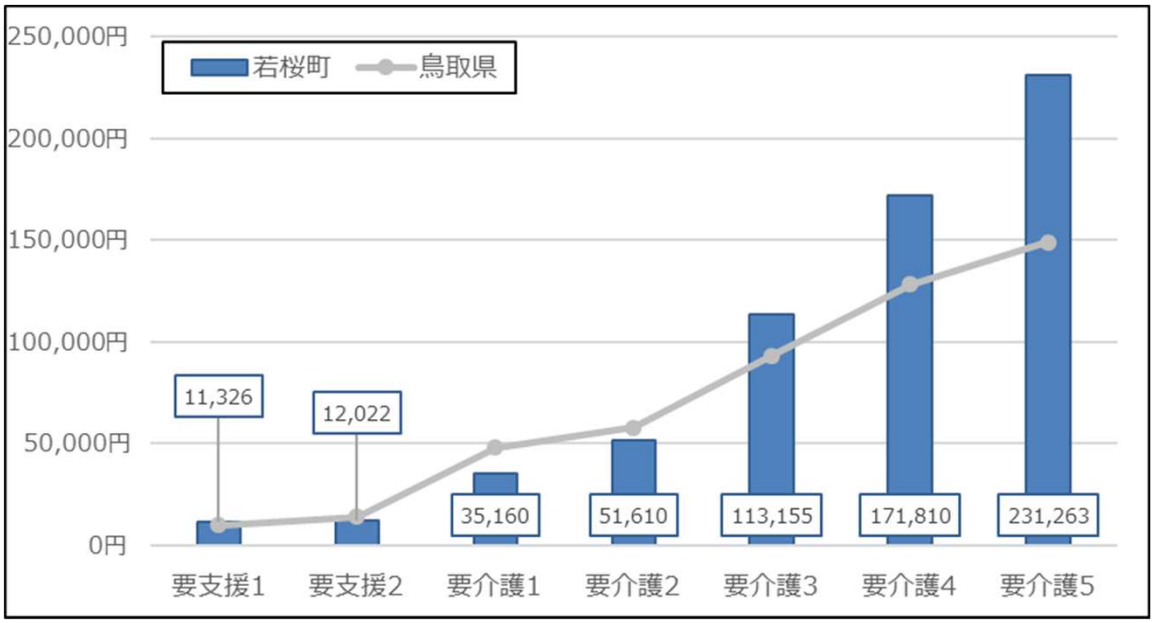
出典:KDB帳票No.47　要介護（支援）者認定状況(令和５年度)

■ 要支援・要介護認定者の有病状況



出典:KDB帳票No. 1　地域の全体像の把握　各年度(令和５年度)

■ 要介護度別１件当たり介護給付費



出典:KDB帳票No. 1　地域の全体像の把握　各年度(令和５年度)

6. まとめ

医療費の状況	・国保において、入院医療費は経年的に県平均より1.5倍程度高い。（町P.5） ・国保において、男女ともに循環器系・呼吸器系の医療費が高い。（町P.7） ・後期において、男女ともに循環器系の医療費が最も高く、県平均より高い。（町P.7） ・国保・後期ともに、糖尿病・高血圧性疾患・腎不全の外来医療費が上位に入る。（町P.10-11） ・後期において、男女ともに骨折・脳梗塞・腎不全の入院医療費が県内で上位に入る。（町P.11）
特定健康診査・特定保健指導の状況	・特定健診の質問票において、“運動習慣なし”、“咀嚼 かみにくい・ほとんどかめない”、”3食以外の間食 毎日”の標準化比が男女とも高い。（町P.16） ・特定健診異常値（脂質）の未治療率が男女とも経年的に県平均より高い。（町P.17） ・保健指導の実施率は、経年的に鳥取県より低い。（町P.15） ・後期高齢者の健診未受診者かつ医療機関無受診者割合は、県平均より高い。（県P.53-54） ・後期質問票において、“今日の日付がわからない”、“固いものが食べにくい”、“この1年に転んだ”の標準化比が男女ともに高い。（町 P .18）
介護の状況	・要介護認定率は、経年的に県平均より高い。令和5年度は県内で2番目に高い。（町P.20、県P.63） ・要介護度別1件当たりの介護給付費は、要介護3～5が県平均より高い。(町P.21) ・新規要介護認定者において、下肢の骨折の有病率が県内で2番目に高い。(県P.67)
健康スコアリングから見える課題、助言等	・国保・後期ともに血圧・血糖・脂質リスクが県平均より高い。また、後期はやせリスクが県平均より高い。（県P.72-75） ・国保は喫煙・運動習慣・食習慣・リスクが県内で5位以内に入り、後期は運動転倒リスク・認知機能リスク・社会参加のリスクが県内で最も高い。（県P.76-80） ・運動習慣の定着化を推進することが重要であると考えられる。また、健康状態不明者に対する健康状態の把握も重要であると考える。